

資料 1

資料 1 「逗子市障がい者福祉計画実績一覧（令和 4 年 12 月末現在）」の概要説明

- ・表題 2（1）①における「グループホームの家賃等補助金」の実績について、市内のグループホームの利用者が増加したことによるものと考えられる。
記載箇所 ページ下番号 2 の下から 3 つ目の表
- ・表題 2（1）②における「ふれあい収集事業」における増加は、高齢者の申込み増加によるものと考えられる。
記載箇所 ページ下番号 2 の一番下の表
- ・表題 2（3）②における「ふれあいフェス in ずし」は、3 年ぶりの開催となり、300 人の来場となった。新型コロナウイルスが想定されていないときに目標数値が設定されたため、計画の目標数値には到達していない。
記載箇所 ページ下番号 3 の下から 3 つ目の表
- ・表題 3（1）①における「くろーばーの通所支援」の実績について、令和 4 年度から児童発達支援と放課後等デイサービスの定員数を実際の利用状況を踏まえて見直しを行ったこと、それに伴って放課後デイサービスの利用者の受入れを隔週から毎週としたことで全体的な利用回数の増加につながった。
※児童発達支援：15 人→10 人、放課後等デイサービス：5 人→10 人
記載箇所 ページ下番号 4 の上から 2 つ目の表
- ・表題 4（2）①における「重度心身障がい者手当・心身障がい児手当の支給」の実績について、令和 4 年度から「在宅障がい者福祉手当」と名称を改め、制度内容においても見直しを図ったことにより、身体障害者手帳 4～6 級、療育手帳 B 判定、精神障害者保健福祉手帳 3 級の数字が新たに追加され、児童はそれぞれの該当する箇所に割り振ったため、記載していない。
記載箇所 ページ下番号 5 の一番上の表
- ・表題 5（2）③における「放課後等デイサービス、保育所等訪問支援」の実績について、放課後等デイサービスの需要が高まっており、利用数が現時点で昨年度を大きく上回っている。
記載箇所 ページ下番号 6 の一番下の表

逗子市障がい者福祉計画実績一覧（令和4年12月末現在）

【第4期逗子市障がい者福祉計画・第6期逗子市障がい福祉計画・第2期逗子市障がい児福祉計画】

*見込については、令和2年度までは前計画のものを、令和3年度以降は現計画のものを記載しています。
*令和4年度の単年度見込みを設定していないものについては、令和5年度の目標値を採用しています。

1 相談支援体制の充実

(1) 相談支援体制・ネットワークの充実・強化

① 相談支援体制の充実

相談支援事業（P24）

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
相談支援事業委託数(か所)	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2
指定・特定・一般相談支援事業者	4	3	5	3	5	3	5	3	6	3	6	7	5	7
指定障害児相談支援事業者	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	5	3	5

③ 自立支援会議を中心とする支援ネットワークの充実

自立支援会議（P25）

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
全体会議の開催数(回)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2
運営会議の開催数(回)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2
定例会議の開催数(回)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	9	12
専門会議の開催数(延回)	5	5	5	5	5	5	4	5	4	5	4	4	3	4

※書面開催を含む ※書面開催を含む

(2) 一人ひとりのニーズに応じた相談体制・情報提供の充実

② サービス等利用計画の作成とそれに基づくケアマネジメントの推進

サービス等利用計画の作成（P28）

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
サービス等利用計画作成数(人)	17	41	16	48	16	48	19	48	7	21	6	23	7	25
障害児支援利用計画作成数(人)	44	10	28	10	28	10	14	10	0	21	42	21	23	21

※当該年度における増減

2. 共生社会の基盤づくり

(1) 居住の場の確保

① グループホームの整備促進・入居支援

グループホームの整備(施設数)(P31)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
市内施設数(か所)	6	6	7	6	6	6	7	6	7	9	7	9	7	9
身体障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい	6	5	7	5	6	5	6	5	6	8	6	7	6	7
精神障がい	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	2	1	2

グループホームの家賃等補助金(P31)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
補助対象者(人)	41	51	48	51	51	51	52	51	59	77	65	58	70	58

② 地域生活における居住の支援

重度障がい者等住宅設備改造費助成事業(P32)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
助成件数(件)	1	3	0	3	3	3	1	3	2	3	1	4	0	4

ふれあい収集事業(P32)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
収集件数(世帯)	150	180	156	180	159	180	170	180	180	160	177	179	205	179

(2) アクセシビリティの向上

② 移動交通手段の充実

車いすの貸出し(P34)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
貸出回数(台)	70	50	68	50	80	50	69	50	45	60	86	71	67	71

③ 情報アクセシビリティの向上

「声の広報ずし」の制作(P35) ※令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症に関する情報発信として別冊を不定期に発行。

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
発行回数(回)	14	14	12	14	12	14	12	14	27	14	14	12	12	12

点字広報の制作(P35)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
発行回数(回)	-	-	-	-	12	14	12	14	27	14	14	12	12	12

「声の議会報」の制作(P35)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
発行回数(回)	4	4	4	4	6	4	6	4	4	4	6	6	4	6

(3) こころのバリアフリーの促進

① 障がいや障がいのある人に対する意識づくり

理解促進研修・啓発事業及び自発的活動支援事業(P36) ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により受託団体が活動できなかったことによるもの。

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
実施団体数	4	4	4	4	4	4	4	4	0	4	2	4	3	4

*平成26年度に心身障がい者(児)福祉団体助成事業から移行しました。

② 交流・ふれあい活動の推進

ふれあいフェスinずし(P36) (平成29年度まではふれあい作 ※令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止。

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
参加者数(人)	-	-	-	-	300	300	299	300	-	300	-	360	300	360

(4) 差別の解消・虐待の防止と権利擁護の推進

③ 権利擁護の推進

成年後見制度利用支援事業(P39)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
利用者数(人)	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1

(5) 暮らしの安全と安心

① 災害時支援体制の確保

福祉避難所(P40)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
施設数(か所)	2	3	2	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3

3.障がいのある子どもの支援体制の充実

(1)(仮称)こども発達支援センターを中心とする療育等の充実

①障がいの早期発見・対応の充実

こども発達支援センターの療育相談(P42)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
心理相談利用者数(人)			274		301		331		309		287	483	296	483
理学療法【PT】利用者数(人)			38		23		23		17		25	28	15	28
作業療法【OT】利用者数(人)			77		85		101		110		124	174	92	174
言語療法【ST】利用者数(人)			151		203		201		175		142	356	135	356

くろーばーの通所支援(P42)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4		
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	
児童発達支援	利用者数(人)			65		60		44		35		39	55	34	55
	利用回数(回)			1,550		1,511		1,232		1,348		1,346	1,400	1,341	1,400
放課後等デイサービス	利用者数(人)			24		42		47		46		52	66	51	66
	利用回数(回)			365		625		627		636		774	654	1,015	654

4.社会参加の促進

(1)雇用・就労の促進

①総合的な就労支援体制の充実

就労等支援事業(通所体験事業)(P48)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
実施事業所数(か所)	3	6	2	6	4	6	6	6	4	7	3	7	4	7
対象者数(人)	6	15	3	15	4	15	17	15	8	18	9	18	10	18

就労移行支援・就労継続支援A型B型・就労定着支援(P48)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4		
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	
就労移行支援	利用量(人日)	199	173	145	197	183	234	310	234	331	352	412	399	431	453
	実利用者数(人)	11	11	9	13	12	13	14	13	17	16	19	18	22	20
就労継続支援A型	利用量(人日)	358	396	374	414	360	360	722	360	404	456	321	494	306	532
	実利用者数(人)	18	22	21	23	19	20	23	20	21	24	17	26	15	28
就労継続支援B型	利用量(人日)	1,259	1,108	1,266	1,174	1,286	1,312	1,854	1,312	1,402	1,978	1,565	2,070	1,444	2,162
	実利用者数(人)	77	74	75	78	83	82	82	82	84	86	98	90	98	94
就労定着支援	利用量(人日)	-	-	-	-	7	1	11	1	5	17	7	27	13	43
	実利用者数(人)	-	-	-	-	7	1	9	1	5	12	7	15	9	19

就労支援に関する意見交換会の開催(自立支援会議専門会議の開催等)(P49) ※自立支援会議就労支援部門、進路に関する意見交換会

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
開催回数(回)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

障害者優先調達推進法に基づく調達(P49)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
発注額(万円)	749	750	704	750	675	750	643	750	165	800	458	730	未	730

②雇用の促進

知的障がい者等雇用報償金(P50)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
知的障がい者(人)	28	22	27	22	22	22	12	22	11	※	11	20	12	20
精神障がい者(人)	9	7	8	7	6	7	7	7	7		9	9	9	9
市内事業所(か所)	9	8	7	8	6	8	5	8	4		4	9	4	9
市外事業所(か所)	14	11	17	11	14	11	8	11	7		9	10	10	10

※R1年度制度見直し

(2) 経済的支援の充実

① 各種手当の支給

重度心身障がい者手当・心身障がい児手当の支給(P51) ※令和4年度から「在宅障がい者福祉手当」とし、対象者拡大・手当額等を見直し

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
身体障害者手帳1・2級又は療育手帳A判定(人)	945	水準維持	957	水準維持	946	水準維持	955	水準維持	949	水準維持	919	水準維持	940	水準維持
身体障害者手帳3級(人)	215		216		214		222		215		224		224	
※身体障害者手帳4～6級(人)													484	
※療育手帳B判定(人)													148	
精神障害者保健福祉手帳1級(人)	55		54		50		45		44		46		43	
精神障害者保健福祉手帳2級(人)	216		228		252		269		280		297		313	
精神障害者保健福祉手帳※3級(人)													111	
児童(身体障害者手帳1～3級、療育手帳A判定精神障害者保健福祉手帳1・2級(人)※R4から児・者統合	37		42		42		43		44		49			
計(人)	1,468		1,497		1,504		1,534		1,532		1,535		2,263	

※平成24年7月から所得制限導入。

特別障害者手当・障害児福祉手当の支給(P52)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
特別障害者手当(人)	25		26		29		31		28		33	34	36	34
障害児福祉手当(人)	23	水準維持	22	水準維持	19	水準維持	19	水準維持	18	水準維持	16	21	21	21
経過的福祉手当(人)	3		3		2		2		2		1	2	2	2

② 各種医療費の助成等

重度障がい者医療費の助成(P52)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
身体障害者手帳1・2級(人)	869		869		772		756		706		669	636	629	636
療育手帳A判定(人)	114	水準維持	114	水準維持	113	水準維持	116	水準維持	114	水準維持	118	118	113	118
精神障害者保健福祉手帳1級	51		51		43		41		37		40	39	37	39
計(人)	1,034		1,034		928		913		857		827	793	779	793

※平成24年10月から精神障害者保健福祉手帳1級保持者へ適用拡大(通院分)

※平成27年10月から年齢制限を導入(身体障害者手帳1級の65歳以上の新規取得者を対象外)

自立支援医療の給付(精神通院・更生医療・育成医療)(P52)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
精神通院(人)	748	水準維持	762	水準維持	816	水準維持	839	水準維持	958	水準維持	874	978	922	978
更生医療(人)	30		31		37		55		61		69	52	72	52
育成医療(人)	4		3		6		2		2		1	4	1	4

(3) 地域活動、文化・スポーツ活動等への参加

③ 障がい者団体への支援

心身障がい者(児)福祉団体助成事業(P54)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
対象団体数(件)	4	4	3	4	3	4	3	4	3	3	3	3	3	3

※平成26年度から補助金の見直しにより、理解促進研修・啓発事業及び自発的活動支援事業に移行しました。

5.障害福祉サービス等の充実【障がい福祉計画】

(1)障害福祉サービスの充実

②訪問系サービスの充実(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、重度障害者等包括支援)

訪問系サービス(P63)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
訪問系サービス	利用量(時間)合計	1,097	1,689	1,292	1,892	1,067	1,298	1,377	1,298	1,131	1,412	1,036	1,448	1,213	1,485
	実利用者数(人)合計	67	74	82	77	92	71	69	71	65	70	97	70	82	71

③日中活動系サービスの充実

生活介護、自立訓練、短期入所、療養介護(P63)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
生活介護	利用量(人日)	2,115	1,850	2,174	1,850	2,203	2,040	2,135	2,040	2,397	2,196	2,357	2,258	2,322	2,323
	実利用者数(人)	125	120	129	120	134	120	135	120	136	138	135	142	135	145
自立訓練(機能訓練)	利用量(人日)	0	18	0	18	0	18	4	18	16	4	22	4	20	4
	実利用者数(人)	0	2	0	2	0	2	1	2	2	1	2	1	1	1
自立訓練(生活訓練)	利用量(人日)	58	34	17	34	70	55	55	55	125	66	144	71	47	76
	実利用者数(人)	5	2	5	2	6	5	3	5	8	4	9	5	6	6
短期入所	利用量(人日)	102	60	109	60	127	123	115	123	69	118	66	121	84	125
	実利用者数(人)	26	15	24	15	35	31	33	31	22	39	23	45	23	53
療養介護	利用量(人日)	310	310	279	310	310	341	341	341	341	372	310	372	259	403
	実利用者数(人)	10	10	9	10	10	11	11	11	11	12	10	12	9	13

障害福祉サービス事業所等への通所補助(P64)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
交通費補助人数(人)		110	110	110	110	148	水準維持	121	水準維持	136	水準維持	125	137	126	137

※障害福祉サービス事業所等に通所する障がいのある人に交通費の支給を行う事業です。

民間障がい者福祉施設の運営支援(P64)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
人件費補助人数(人分)		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

④居住系サービスの充実

共同生活援助(グループホーム)・施設入所支援・自立生活援助(P64,65)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
共同生活援助	実利用者数(人)	42	51	47	56	52	57	60	57	69	65	72	70	78	76
施設入所支援	実利用者数(人)	25	22	25	21	25	23	24	23	26	24	25	24	27	24
自立生活援助	実利用者数(人)	-	-	-	-	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1

⑤地域相談支援

地域移行支援・地域定着支援(P65)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
地域移行支援	実利用者数(人)	0	1	0	1	2	1	0	1	0	1	0	1	0	1
地域定着支援	実利用者数(人)	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1

⑥補装具給費事業

身体障がい者補装具(P65)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
支給件数(件)		116	122	146	122	123	130	112	130	116	120	94	126	78	132

(2)障害児通所支援の充実【障がい児福祉計画】

②児童発達支援の充実

児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問による児童発達支援(P67)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
児童発達支援	利用量(人日)	164	700	212	750	240	150	241	150	350	274	468	312	450	354
	実利用者数(人)	46	70	60	75	64	50	47	50	47	48	58	49	54	50
医療型児童発達支援	利用量(人日)	0	5	0	5	0	5	0	5	0	0	0	1	0	1
	実利用者数(人)	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
居宅訪問による児童発達支援	利用量(人日)	-	-	-	-	0	5	0	5	0	0	0	1	0	1
	実利用者数(人)	-	-	-	-	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1

③放課後等デイサービスの充実

放課後等デイサービス、保育所等訪問支援(P67,68)

年度		平成28		29		30		令和1		2		3		4	
		実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
放課後等デイサービス	利用量(人日)	324	120	411	250	510	440	527	440	671	597	874	676	1,117	765
	実利用者数(人)	35	24	46	50	65	55	66	55	76	73	103	81	117	90
保育所等訪問支援	利用量(人日)	0	2	0	2	0	2	1	2	2	1	3	2	2	5
	実利用者数(人)	0	1	0	1	0	1	1	1	2	1	2	2	1	3

(3) 地域生活支援事業等の充実

⑤意思疎通支援事業

手話通訳者の派遣、要約筆記者の派遣(P69,70)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
手話通訳者の派遣	設置手話通訳者数(人)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	利用量(件)	247	340	227	340	213	270	222	270	204	224	219	226	192
	実利用者数(人)	27	31	22	32	25	30	25	30	26	27	24	28	25
要約筆記者の派遣	利用量(件)	92	90	98	104	68	100	74	100	35	77	55	80	33
	実利用者数(人)	2	4	10	5	10	5	11	5	8	12	7	12	8

手話奉仕員養成講習会、要約筆記者養成講座(P70)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
手話奉仕員養成講習会基礎課程講座(全22回)	31	25	26	25	30	30	18	30	8	8	10	10	15	15
手話奉仕員養成講習会上級課程講座(全22回)	16	25	18	25	19	25	13	25	0	-	7	10	4	12
手話奉仕員養成講習会フォローアップ課程講座(全8回)	8	10	11	10	8	10	6	10	0	-	2	7	4	9
要約筆記講習会(全8回)	6	10	5	10	4	10	2	10	0	4	5	4	12	6
要約筆記者現任研修(手書き)	17	10	17	10	10	10	9	10	7	9	11	9	9	9
要約筆記者現任研修(PC)	16	10	12	10	21	10	25	10	12	27	24	29	23	31

※令和2年度手話奉仕員養成講習会上級課程講座及び要約筆記講習会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

⑥移動支援事業

移動支援事業(P71)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
利用量(時間)	2,019	2,015	2,388	2,230	1,974	2,210	2,483	2,210	1,996	2,532	2,353	2,582	1,491	2,633
実利用者数(人)	148	130	146	144	151	200	120	200	78	200	99	201	100	201
実施か所数(か所)	36	32	36	32	38	39	38	39	38	38	36	38	38	38

⑦地域活動支援センター事業

地域活動支援センター(P71)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
地域活動支援センター	利用者数(人)	45	60	68	60	67	60	68	60	66	68	63	68	53
	利用量(か所)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

⑧日中一時支援事業

日中一時支援事業(P72)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
日中一時支援事業	利用者数(人)	20	28	21	28	21	28	33	28	26	35	29	37	28
	実施か所数(か所)	6	6	6	6	6	7	8	7	8	8	8	8	10

⑨訪問入浴サービス事業

訪問入浴サービス(P72)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
訪問入浴サービス事業	5	5	5	6	5	5	5	5	5	6	6	6	3	7

⑩日常生活用具給付事業

日常生活用具の給付(P72)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
利用件数(件)	268	309	239	323	249	300	271	300	285	272	285	273	266	274

⑪身体障がい者自動車改造費等助成事業

運転免許取得・改造費の助成(P73)

年度	平成28		29		30		令和1		2		3		4	
	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込	実績	見込
運転免許取得支援	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1
自動車改造支援	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1

資料 2

基本構想及び中期実施計画案変更箇所について

総合計画の構成の変更

・前期実施計画では目標と現況・課題、リーディング事業について各々設定していたが、中期実施計画ではリーディング事業ではなく、各現況・課題に対して具体的施策及び重要業績評価指標（K P I）を設定することで、それぞれの取り組みの方向における実施すべきことを明確化している。

第 1 回検討会からの変更 ※各ページ下番号 9～18 の網掛け部分を説明しています。

・ ページ下番号 11

上部基本構想の文章 2 行目に「ソーシャルインクルージョンの考え方に基づき、」を追加した。この追加は福祉プラン懇話会からの意見によるもの。

また、具体的施策①の重要業績評価指標（K P I）の補足説明を追加。この補足説明は、総合計画主管課の判断により重要業績評価指標（K P I）の設定根拠として記載することとなったもの。

・ ページ下番号 13

具体的施策②の重要業績評価指標（K P I）の補足説明を追加。

・ ページ下番号 14

具体的施策③の重要業績評価指標（K P I）の補足説明を追加。また、取り組み③において、前回は障害福祉サービス全体の充実について記載したが、この具体的施策では就労支援のことを挙げているため、この取り組みについても就労支援についてのみ言及することとした。

・ ページ下番号 15

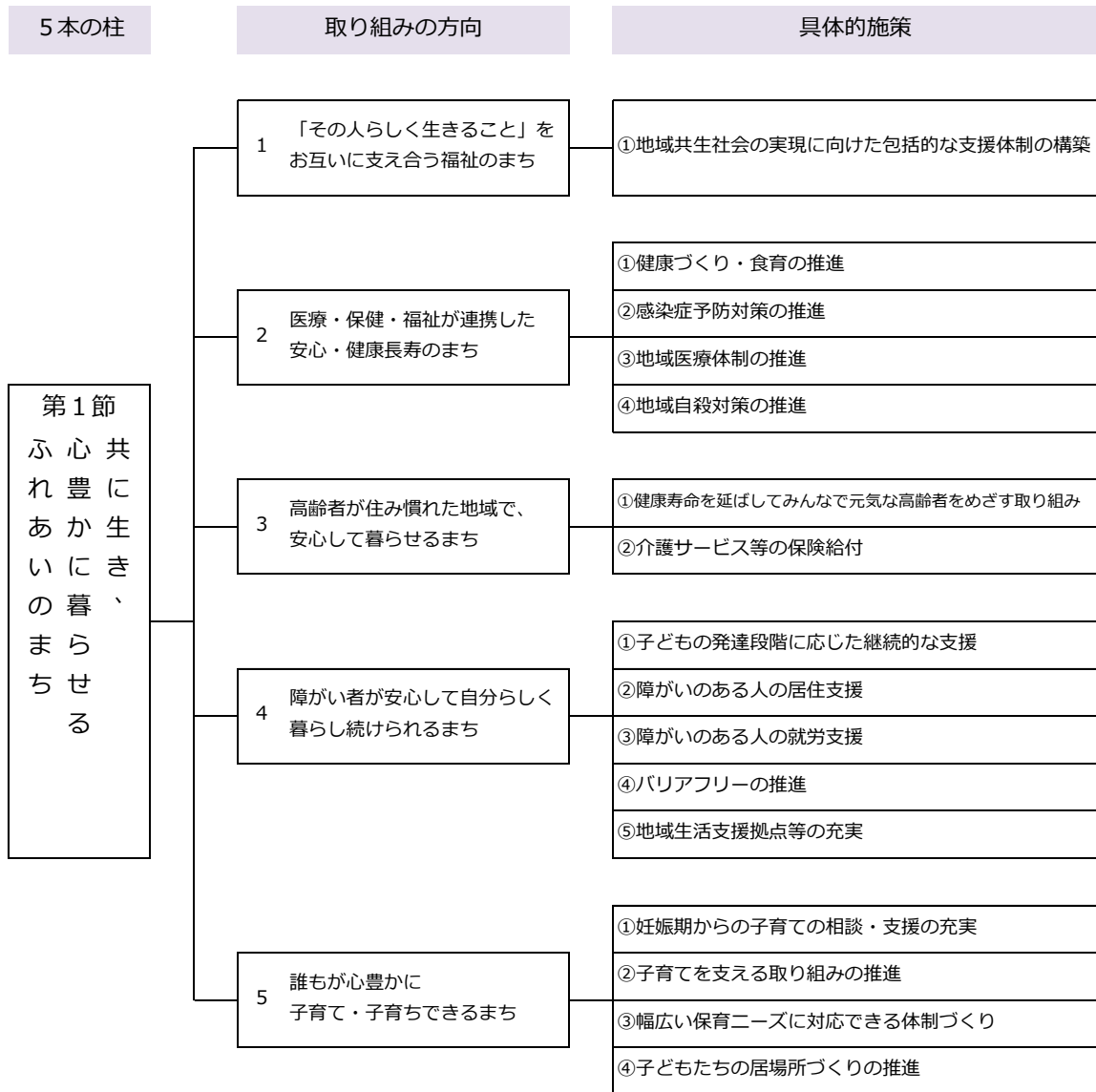
具体的施策④の重要業績評価指標（K P I）の補足説明を追加。また、取り組み①の説明について、啓発イベントを実施したことによる結果を明文化した。更に、取り組み②の説明について、意見を聴取する場である公共施設バリアフリー懇話会を明文化し、更にユニバーサルデザインの視点という表記を加えた。

・ ページ下番号 17

具体的施策②の重要業績評価指標（K P I）の補足説明を追加。

第 1 節

共に生き、心豊かに暮らせる ふれあいのまち



めざすべきまちの姿

人と人との支え合いが、人と暮らしを元気に豊かにし、安心・安全なふれあい社会をつくりだします。ふれあいの基本は、人への優しい心と思いやりです。

わたしたちは、共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまちの実現をめざします。

逗子に生まれ、育ち、暮らしていく人生のステージにおいて、すべての人が優しさと思いやりの心を育み、次の世代へとつないでいきます。

中期実施計画【2023（令和5）年度～2029（令和11）年度】の目標

目標【2029年度】	現状【2022年度】
共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまちをめざす市の取り組みに満足している人の割合が10ポイント増加している。	未実施
補 足 説 明	
・「逗子のまちづくりに関する市民意識調査」等の結果に基づく。 ・2023年度の数値から10ポイントの増加をめざすもの。	

取り組みの方向

- 1 「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち
- 2 医療・保健・福祉が連携した安心・健康長寿のまち
- 3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまち
- 4 障がい者が安心して自分らしく暮らし続けられるまち
- 5 誰もが心豊かに子育て・子育ちできるまち

基本構想 第1節 取り組みの方向4

障がい者が安心して自分らしく暮らし続けられるまち

これまでわたしたちが築いてきたノーマライゼーションとリハビリテーションの理念を継承するとともに、**ソーシャルインクルージョンの考え方に基づき**、障がいのある人もない人も、誰もが分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、共に支え合いながら暮らすことができる共生社会を実現していくまちづくりを進めます。

障がいのある人を取り巻く環境は、複雑化、多様化しています。誰もが生まれてからずっと安心して暮らし続けられるよう、ライフステージに応じた一貫した支援体制を充実するとともに、高齢化や「親亡き後」を見据えた仕組みづくりを進める必要があります。

また、バリアフリーのまちづくりとして道路や施設等の整備だけでなく、こころのバリアフリーも実現し、障がいのある人ない人、団体、地域などあらゆる主体が支え合えるようなまちづくりを進めます。

◆ 具体的施策 ①

子どもの発達段階に応じた継続的な支援

〈現況・課題〉

障がいのある子どもや発達に心配があり支援を必要としている子ども及びその家族などを対象とする療育推進事業は、こども発達支援センターが中核的な支援施設として、ライフステージに応じた切れ目のない支援を行っている。対象となる児童の増加等に伴い、さらなる相談支援体制の充実が求められている。

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029年度（令和11年度）】	現状（2022.3）
療育教育総合センターを18歳までに一度でも利用したことのある市内の子どもの割合が18.9%になっている。	12.6%
補 足 説 明	
・障がいのある子ども及びその保護者だけでなく、発達に心配がある子ども及びその保護者がセンターへ相談することにより、早期に必要な支援につなげる。支援が必要でなかった場合でも、小さな不安を積極的に相談できる場として利用率の増加をめざすもの。	
・利用率は、18歳未満人口に占める利用者の割合。	

◆ 主な取り組み

取り組み①	療育教育総合センターの運営 (療育推進事業の推進)	総合戦略	1-1-④-1 1-2-②-2
説明	・18歳までの子どものライフステージに応じて継続的に支援を行うため、療育教育総合センターを運営する。		
【参考】 予算事業名	こども発達支援センター運営事業	担当課	療育教育総合センター

取り組み②	早期発見・早期療育のための相談体制等の充実	総合戦略	—
説明	・療育を必要とする子どもの早期発見・早期療育への対応のための相談体制及び家族のケアの充実を図る。		
【参考】 予算事業名	こども発達支援センター運営事業	担当課	療育教育総合センター

取り組み③	相談支援事業所との連携及び切れ目のない支援の充実	総合戦略	—
説明	・本人を中心として、相談支援事業所及び相談支援の中核的な役割を担う機関である基幹相談支援センター等との連携と、18歳以降を含む生涯を通じた切れ目のない支援の充実を図る。		
【参考】 予算事業名	相談支援事業 児童福祉法給付等支給事業	担当課	障がい福祉課

◆ 具体的施策 ②

障がいのある人の居住支援

《現況・課題》

障がいのある人が必要な支援を受けながら、自立して地域生活を営んでいくために、居住の支援が求められている。

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029 年度（令和 11 年度）】	現状（2022.3）
市内におけるグループホームの施設数が 12 か所になっている。	7 か所
補 足 説 明	
現在、市外のグループホーム等で生活する人が、市内で居住できるよう、5 か所の増加をめざすもの。	

◆ 主な取り組み

取り組み①	グループホームの整備の支援	総合戦略	—
説明	・グループホームを新規に設置する社会福祉法人等の運営法人または運営法人に賃貸する目的でグループホームを整備した者に、その整備費用の一部を補助する。		
【参考】 予算事業名	民間障がい者福祉施設整備等促進事業	担当課	障がい福祉課
取り組み②	グループホームの家賃助成	総合戦略	—
説明	・市内外のグループホームに入居する障がいのある人に、家賃の一部を助成する。		
【参考】 予算事業名	民間障がい者福祉施設整備等促進事業	担当課	障がい福祉課

◆ 具体的施策 ③

障がいのある人の就労支援	総合戦略	3-3-①-3
<p>《現況・課題》</p> <p>障がいのある人が適性に応じて社会参加でき、自立して地域生活を営んでいくために、経済的な基盤を確保する必要がある。</p>		

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029年度（令和11年度）】	現状（2022.3）
福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行する人数が18人/年になっている。	6人
補 足 説 明	
<p>国の障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本指針に基づき、本市の障がい者福祉計画における令和5年度目標値（14人）から増加をめざすもの。</p>	

◆ 主な取り組み

取り組み①	障がい特性に応じた就労支援体制づくり	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉サービス提供事業者への補助や市役所内における職場体験を行うなど、障がい特性に応じた就労等への支援を行う。 ・ 関係機関の相互連携により、就労可能な事業所等の情報共有、就労体験の実施が可能な事業所等の確保、雇用主に対する理解促進事業等、多岐にわたる支援の取り組みを進める。 		
【参考】予算事業名	就労等支援事業	担当課	障がい福祉課
取り組み②	知的障がい者等の雇用促進	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用の促進と就労の定着を図るため、知的障がいや精神障がいのある人を雇用する市内外の事業主に雇用報償金を支給する。 		
【参考】予算事業名	知的障がい者等雇用促進事業	担当課	障がい福祉課
取り組み③	就労系障害福祉サービスの充実	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいのある人の地域生活を支援するため、訓練等給付を支給し、機能訓練、就労支援などの通所系サービスを提供する。 		
【参考】予算事業名	障害者自立支援給付等支給事業	担当課	障がい福祉課

◆ 具体的施策 ④
バリアフリーの推進
<p>《現況・課題》</p> <p>障がいのある人もない人も分け隔てられることなく、すべての人々がその人らしく生きていくことをみんなで支え合うことができるよう、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた公共施設のバリアフリー化とともに、こころのバリアを取り払う取り組みが求められている。</p>

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029 年度（令和 11 年度）】	現状（2022. 3）
「障がいや障がいのある人に対し、社会全体の理解が進んできた」と回答する人の割合が 66%以上になっている。	59.1%
補 足 説 明	
<ul style="list-style-type: none"> ・「逗子のまちづくりに関する市民意識調査」等の結果に基づく。 ・全体の 2/3 である 66%の回答割合をめざすもの。 	

◆ 主な取り組み

取り組み①	障がい理解のための啓発と自発的な取り組みの支援（障がい者の住みよいまちづくりの推進に係る事業）	総合戦略	4-2-②-8
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいや障がいのある人への市民の理解を深め、こころのバリアフリーを推進するため、啓発イベント等を実施し、理解の場や人々のふれあいの場を確保する。 ・障がいのある人やその家族、地域等における自発的な取り組みを支援する。 		
【参考】 予算事業名	障がい者の住みよいまちづくり推進事業	担当課	障がい福祉課

取り組み②	公共施設整備バリアフリー懇話会の運営（バリアフリーのまちづくりの推進）	総合戦略	4-1-③-11
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・市が設置または管理する公共施設を整備する際に、広く市民、高齢者、障がいのある人等の代表を含む関係者等の意見を公共施設バリアフリー懇話会にて聴取することにより、ユニバーサルデザインの視点を取り入れたバリアフリー化を進める。 		
【参考】 予算事業名	障がい者の住みよいまちづくり推進事業	担当課	障がい福祉課

取り組み③	福祉教育の推進	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校において、社会福祉協議会や当事者団体等と連携しながら、障がい、LGBT等社会的マイノリティとその多様な在り方や、高齢者の介護などを広く理解する福祉教育に取り組む。 		
【参考】予算事業名	—	担当課	学校教育課

◆ 具体的施策 ⑤

地域生活支援拠点等の充実

《現況・課題》

障がいのある人もずっと安心して暮らし続けられるよう、高齢化・重度化や「親亡き後」を見据えた仕組みづくりを進める必要がある。

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029 年度（令和 11 年度）】	現状（2022. 3）
緊急時の受け入れ・対応の対象となるハイリスク者の登録者数が 30 人になっている。	2 人
補 足 説 明	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本指針に基づき、市内における対応可能な事業所数を踏まえ、地域生活支援拠点等の確保及び機能充実をめざすもの。 ・ ハイリスク者とは、主な介助者が急病等で不在になることにより、一時的に在宅生活を送ることが困難になる者を指す。 	

◆ 主な取り組み

取り組み①	緊急時の受け入れ・対応等の整備	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいのある人の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための5つの機能（相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくり）を地域生活支援拠点等として整備、充実に取り組む。 ・ 5つの機能のうち、緊急時の受け入れに係る費用を補助し、各機能に関連する給付費加算を支給する。 		
【参考】予算事業名	障害者自立支援給付等支給事業	担当課	障がい福祉課

取り組み②	相談機能・地域の体制づくり等の充実	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹相談支援センターが委託相談支援事業及び特定相談支援事業等と連携し、緊急時の対応に必要なコーディネート及び相談、専門的な人材の確保・養成、地域の様々なニーズに対応できる体制づくり等の機能を担う。 ・ 自立支援会議を活用して地域生活支援拠点等の運用状況の検証・検討を行う。 		
【参考】予算事業名	相談支援事業	担当課	障がい福祉課

取り組み③	体験の機会・場の促進	総合戦略	—
説明	・地域移行支援や親元からの自立にあたって、就労を目標とした障害福祉サービスの利用を進める通所体験事業を実施する。		
【参考】 予算事業名	就労等支援事業	担当課	障がい福祉課

資料 3

第 7 期逗子市障がい福祉計画・第 3 期逗子市障がい児福祉計画 策定のポイント

基本方針の見直し

令和 5 年 2 月 27 日に厚生労働省で開催された第 135 回社会保障新議会障害者部会において、国の障害福祉計画及び障害児福祉計画の基本方針の見直し案が示され、以下の点について見直しがされている。

- ・計画期間を三年一期での作成を基本としつつ、柔軟な期間設定が可能となる。
- ・市町村が作成する障害福祉計画等について、共同策定（圏域での策定）が可能となる。
- ・サービスの見込み量以外の活動指標について、地方公共団体で任意に定められる。

見直しのポイント

次期計画の基本指針として、国において次の点を見直しのポイントとして挙げられており、本市としてもそれを踏まえた計画策定が求められる。

- ・入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援
- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
 - －精神保健福祉法の改正等を踏まえた更なる体制整備
- ・福祉施設から一般就労への移行等
- ・障害児のサービス提供体制の計画的な構築
 - －児童発達支援センターの機能強化と地域の体制整備
 - －障害児入所支援からの移行調整の取組の推進
 - －医療的ケア児等支援法の施行による医療的ケア児等に対する支援体制の充実
 - －聴覚障害児の早期支援の推進
- ・発達障害者等支援の一層の充実
- ・地域における相談支援体制の充実強化
- ・障害者等に対する虐待の防止
- ・「地域共生社会」の実現に向けた取組
- ・障害福祉サービスの質の確保
- ・障害福祉人材の確保・定着
- ・よりきめ細かい地域ニーズを踏まえた障害（児）福祉計画の策定
 - －市町村内のより細かな地域単位や重度障害者等のニーズ把握の推進
- ・障害者による情報の取得利用・意思疎通の推進
- ・障害者総合支援法に基づく難病患者への支援の明確化

資料 3

第7期返子市障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画 (令和6年度～令和8年度)策定スケジュール(予定)

	令和5年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
障がい者福祉計画策定等検討会 ※△は必要に応じて開催		○			○		○		△		○		
	年4～5回程度開催予定												
計画策定手続及び予定議事					自立支援会議での意見聴取					市民意見募集	素案確定	神奈川県との協議 (2月末～3月頃)	◎最終決定

資料 4

令和5年度逗子市障がい者福祉計画策定等検討会年間予定

回	日 時			場 所		予 定 議 事
第1回	2023年5月29日	(月)	14:00～16:00	逗子市役所5階	第1・2会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の実績 ・逗子市障がい者福祉計画事業進行管理表及び個別計画進行管理総括表に係る意見聴取 ・逗子市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の骨子案に係る意見聴取 ・その他
第2回	2023年8月28日	(月)	14:00～16:00	逗子市役所5階	第1・2会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の素案に係る意見聴取 ・その他
第3回	2023年10月20日	(金)	14:00～16:00	逗子市役所5階	第2・3会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の修正案に係る意見聴取 ・その他
第4回 (予備)	2023年12月1日	(金)	14:00～16:00	逗子市役所5階	第1・2会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回の会議でまとまらなかった場合の意見聴取の続き ・その他
第5回	2024年2月26日	(月)	14:00～16:00	逗子市役所5階	第2・3会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の実績報告 ・逗子市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画最終案の確定 ・その他